

2026年8月18日

DENSO KOBELCO SARD GR Supra 第5戦鈴鹿、活潑潑地に勝利を目指す！



SUPER GT 第5戦鈴鹿レポート

2026 SUPER GT 第5戦「SUZUKA GT 300km RACE」(8/22-23)

鈴鹿サーキット(1周5.807km)

■事前情報

前戦では奮闘を見せて貴重なポイントを獲得。現在、ドライバー/チームランキングとも5位につけているDENSO KOBELCO SARD GR Supra。今季4戦目となる第5戦の舞台は鈴鹿サーキット。8月22日（土）午前に公式練習、午後にノックアウト方式（Q1、Q2）の公式予選、23日（日）決勝は13時30分スタートの300km（52周：約2時間）で争われ、ピットストップは1回で1人のドライバーの最大運転周回数は34周まで。サクセスウェイトは現獲得ポイントの倍となる34kgを搭載する。重量増による鈴鹿でのタイムの落ち込みは、34kgだと約0.7秒ほど。タイヤの持ち込みセット数は、ドライ4/ウェット6セット（うち1セットはヘビーウェット対応用）で決勝スタートまで使えるドライのマーキングは4セットとなる。

今回、22日（土）夕方のキッズウォーク後には恒例のファンミーティングを鈴鹿サーキット内レストランSUZUKA-ZEで行う。このファンミを鈴鹿で行うようになってから決勝では表彰台を2回獲得や昨年は最後尾から6位まで挽回など、チームはファンからの心強い熱い応援のチカラを受けて戦える貴重なイベントとなる。また、チーム本拠地に近いため株式会社デンソーさま、株式会社神戸製鋼所さまを筆頭にチームパートナー／ゲストなどの応援者が総勢150名ほど大挙して訪れ、大きな後押しとなる大応援団を支えに臨む。この折り返しとなる第5戦は、シリーズタイトル争いに食らいついて



いくためにランキングトップとの差を埋めるべく、まさに一步も後に引けない重要な一戦。持てるチカラを振り絞り、ドライバーの卓越した速さ、マシンの仕上げ、チームワーク、ピットを含む戦略を高い次元で結集して最大ポイントを掴み取りたいところ。タフな戦いが予想されるが、心強い大応援団の声援をチカラに、協阪寿一監督のもとチーム一体となって、タイトル争いへの道を自ら切り拓くべく、最後まで諦めず意気盛んに勢い良く、活潑潑地に勝利を目指す。

■Partners

TOYOTA

WAKOS

KOBELCO PROJECT 120

SDG

OMP

KOBELCO KOBESTEELERS

GR GAZOO Racing

豊田自動織機

UNIVANCE

LS

LS-CORP.JP

MECHANIC WEAR

豊田

DENSO

JTEKT

INOS

TONE

MAKE WINNER

KOBELCO

豊田合成

transcosmos digital technology

Mizuno

UNIMAT LIFE

TGR-D

TOYOTA FINANCIAL SERVICES

朝日サービス

ENKEI

admic

BRIDGESTONE

豊田通商

小松開発工業

hp

■情報参照先

●サード公式ウェブサイト : <https://www.sard.co.jp>



[X](#) [Facebook](#) [Insta](#) [threads](#) [YouTube](#) [TikTok](#)

●SUPER GT : <https://supergt.net/jp>



■本リリースに関するお問い合わせ先：チーム広報担当：宮本 e-mail: media@sard.co.jp

SARD
株式会社 サード

〒473-0914 愛知県豊田市若林東町上外根50
TEL. 0565-53-1166 FAX. 0565-52-5482

www.sard.co.jp